

報道関係者各位
プレスリリース

2014年8月22日
グローバルセキュリティエキスパート株式会社

**2014年8月20日付の日本経済新聞本紙朝刊に
GSXの「標的型メール訓練サービス」が掲載されました**

グローバルセキュリティエキスパート株式会社（本社：東京都港区西新橋1-2-9、代表取締役社長：松本 松仁、<http://www.gsx.co.jp>）は、日本経済新聞社が発行する日本経済新聞（2014年8月20日付）の社会面35面「ネット社会 リスクを知る」見出し記事において、当社がサービス提供する「標的型メール訓練サービス」の内容が掲載されました。加えて、当社が標的型メール訓練サービスを実施した五洋建設株式会社様の具体的訓練実施内容や訓練を受けてのご感想も掲載されております。

◆掲載情報

掲載媒体：

日本経済新聞

記事見出し：

ネット社会 リスクを知る

記事掲載箇所：

社会面 35面

発行元／発行日：

株式会社日本経済新聞社／2014年8月20日 水曜日

◆掲載サービス「標的型メール訓練サービス」について

攻撃メールを模擬した実際には無害の“訓練メール”をGSXが対象者に送信致します。訓練メールに含まれる、URLリンクあるいは添付ファイルを開封した対象者には、教育コンテンツが表示されると共に、開封した日時等のアクセスログがGSX訓練サーバ側に取得されます。最後に訓練結果を集計し、ログデータ一式と共にご報告差し上げます。

標的型メール訓練サービス詳細はこちらから

<http://www.gsx.co.jp/service/attackmailtraining.html>

実施イメージ



◆グローバルセキュリティエキスパート株式会社について

社名 : グローバルセキュリティエキスパート株式会社
 本社 : 〒105-0003 東京都港区西新橋 1-2-9 日比谷セントラルビル 21F
 代表者 : 代表取締役社長 松本 松仁
 資本金 : 2億7,000 万円
 コーポレートサイト : <http://www.gsx.co.jp/>

事業内容 :

国内初の情報セキュリティ専門コンサルティング会社として2000年に設立され、セキュリティ診断、セキュリティポリシーの導入、リスクマネジメント、システム実装、監視サービスにいたる広範な情報セキュリティサービスを提供しています。

情報セキュリティポリシーの国際標準基準となった英国規格協会 (BSI) のBS7799 (現ISO27000) を日本に初めて紹介し、高品質な情報セキュリティコンサルテーションを行っています。

さらに、高い技術を有し、システムの脆弱性の検出のために侵入検査などさまざまな診断を行う「タイガーチームサービス(TIGER TEAM SERVICE)」や標的型メール訓練サービスを始めとする新しい脅威に対抗するソリューションをご提案する「サイバーセキュリティサービス」を組織しております。

【本件に関するお問い合わせ先】

グローバルセキュリティエキスパート株式会社 事業開発部 マーケティング室
 TEL : 03-3507-1360 (代) E-mail : mktg@gsx.co.jp